

の復旧と今後の備え



藤川全管連会長

機運のトップが顔をなす。まず、全管運の会長から1月1日発表された能登平島地震に至るまで、対応していく経緯を説明をお願いします。

藤川 私の地元で、富山県は震度5強でした。自分にしてみれば、初めての体験でした。が起きたのかというふうに思いました。(一度) 日なので息子たちと一緒に近くまで一緒に寝をして、寝覚をして

と管
合わ
りま
ら落ちるまではいきませ
んでしたけど、けつこう
揺れました。自宅は大丈
夫でしたが、一方月ほど
生じ
たちますとあちこちに歪
管通
のこ
みが出来て、ドアが開
かないとか被害が明らか
になりました。会社がどう
でし
うなっているのか心配で
ぱ初
したが何とか大丈夫でし
何事
た。また、富山県管工事
協同組合の建物も被害は
元
ほんとありますんでし
来て
た。私の自宅の近くに運
河があり、津波がすごい
勢いで潮上してきまし
いた

んです。地震でベッドか
た。津波が去った後の引
き波がすごかったです。
自家近くの地域は被害が
少なかったのですが、対
岸側は液状化し被害が大

きかったです。富山県西
部の氷見市、高岡市、小
矢部市、特に氷見市、高
岡市は最大の大被害が出
ました。

命の水を届ける熱意で
発災直後から復旧支援

協同組合連合会、一般社団法人全国管工機材商業連合会は被災地へ出動復旧に全力で取り組んだ。特に全管連では悪天候と資材不足の中、80以上の管工組合で延べ1万人を超える人員を派遣し、命の水を届ける熱意で作業に当たった。本紙では全管連の藤川幸造会長、管機連の橋本政昭会長に現地での奮闘ぶりや今後の備えの必要性を語り合っていただいた。

連合会会長 全国管工事業協同組合 藤川 幸造氏

出席者

材料供給体制整えた：橋本氏

とにかくひどかつた：藤川氏

対策本部を立ち上げ、5日に日本水道協会の救援本部の情報を会員に周知しました。私は1月11日、車の動きを教えてくれます。

して
その方と打ち合わせ
ました。何かあります
ら金沢に支店があり
のでお役に立ちます

の組合未結成のため、特別会員である株式会社別会員である株式会社富山県では㈱ミヤシタゲさんとの2者で相互協力のうえ、橋本総業を

供給体制整えた：橋本氏

かくひどかつた：藤川氏
した。県連率での組合は協会ルートでは1月10日
14組合がありますが、被
害ゼロはありませんでし
た。
金管連では1月2日に
管工事組合で延べ1万人
頃から順次現地に赴き、
復旧作業に入りました。
4月22日現在で80以上の
の組合員が駆け付け
ととなりました。最
近は東京からいつづ
けくといふ情報をも

ました。基本的に材料は自分で持ついくとのことで困ったというのとは細かい部材の種類です。たまたま現地でも何もわからていない。

著者

半島の市町村は海沿いが多いので液状化、土砂崩れが起き、道路が寸断されがちで、材料の供給がボトルネックになりました。我々は中心に対応しようとしたのです。

を送りました。ですか
初にお届けしたのは
と水です。皆さんが

配して
で、1月13日に行きまし

これまでの
こと

能登町での送水板設配管布設工事(石川県組合)



特別対談

能登半島地震

金沢まで取りに行くしかありませんでした。結局、つたりしました。結局、二本管のTS 加圧しながら水を入れて、漏水管所を見つけます。

藤川 特に思ったことは、自治体規模が小さく、行政と連携した動きで課題となったことはありますか。

職員が少ないことです。特に思つたことは、自治体規模が小さく、職員が少ないことです。

水道関係の人も、例えば富山市は県立所在地ですから上下水道局が独立しているわけです。そこには職員もけつこういます。しかし、各自治体、建設部の水道係とか名前がらスムーズにいきました。

継手とかあつたりして、掘ってみなければわからぬ。それに合わせて材料もまた取りに行かなけりゃなりません。铸鐵管はねばなりません。铸鐵管では昔のFCがあつたのですが、修理の部材も全部運びます。例えれば七尾市の場合は名古屋市の指示でござるのですので、けつこう時間がかかりました。それ漏水管所を見つけても、漏水管所が見つからなければ直せないじゃないですか。そういうことをやりますので、けつこう時間が必要なわけです。

橋本 うちは材料の供給が使命ですので、まず局の人も一緒に行ってまぐら打ち合わけをしながら走らせておいて、地元の近い所まで毎日便を走らせるなど指示します。

食料・水を毎日届ける…橋本氏

A black and white photograph showing two construction workers on a bridge pier. One worker, wearing a hard hat and safety harness, stands on a platform at the top of the pier, reaching out towards the upper structure. The other worker, also in safety gear, is positioned lower down, working on a vertical pipe or support. The pier is made of large concrete sections, and the ground below is rocky and uneven.

した。洋文があつてもな
くとも毎日走らせまし
た。在庫はうらの倉庫に
ありましたから。その中
に食料とか水も含めて毎
日便を走らせました。東
京から現地に赴いた管工
事業者さんとの対話では
きました。交渉で起いて
いたので、最初に行かれ
た方のところへ行って話
しを聞くことができまし
た。その方がマニュアル
に減らすかで大変だった
と出ることの2点です。
それ以外に困りのこと
があったとき対応しますよ
ういう話をしました。
最初の2ヵ月は断水がひ
どくて、復旧の大きな課題
として断水地域をいかにか
らかしてアドルフを次に行く人に渡
してきました。我々にでき
ることは在庫を多めに保
ることで配達便をキチ
とすることです。



橋木管機連会長

は違いますが能登町のところへ
人へいしかいないんですね。
すね。そうすれど、住民の相談に対応していると
地震で漏水した本管復旧まで手が回らないんです
ね。自治体全てで職員が足りないんです。
と自治体側の水道関係の職員数が2割から3割減
つてていることは聞いていましたが、地方都市はま
た、地方支那だったら名古屋、東京から今回みたいに
日々、今度みたいに日々水を貢献するところへ



山形市組合による株洲市での活動



資材を満載し出動を待つ

六〇

←たと思います。

には手を付けないでくれと言われた。本当はやりたかったという話しあります。

藤川 指定工事事業者

す。たなび石川県ではその
市町の指定を受けてなく
ても良いように特別の基

圖を講じています。(例)
ば、七尾市で工事をやる
のに、小松市で指定店を

全国で防災協定締結を：藤川氏

橋本 地元単位では必ず水道局と材料屋さんがつながっています。そういう意味では、県単位で水道局、管工事組合、我々二者が話し合いができる体制を作ることが大事です。

けるのはいいのですが、民間対民間の話し、お金は貸すするのか。お金の扱いが一番難しいですね。今回たて一生懸命動いた人にお金が届いていません。辻さくさんによると、お金がまだ入っていませんと言っています。今回の材料提供の仕事は辻さくさんです。

藤川 今後は自治体がちゃんと配慮図を作つてほしいですね。それを災害時にオープンにしてもうしたい。

また、強く言いたいのは、全管建所属企業は災害発生時に「最前線で一命の水を届ける」ことを使

いふ熱意で事業をし
ます。
害発生時にはいち早く
場へ駆けつけ、二次
の危険のある中、昼夜
問わず、初動から対
応いたっています。し
かし、メディアに取り上げ
られるのは自衛隊や警
察、消防当局が目立ち、
事業体や管事業者は
あまり上げられることは
ないのが実情です。國
水道復旧の難しさを

いろいろな課題は、迅速な復旧は難しく、また指揮統が転職している。今後の課題など。
す橋本会長(右) 早い中、あります。また指揮統の皆さんが、管轄機の皆さんが、一つ一つ解決していくと思っています。これからの方々のさばな期待しています。



熊本市組合による復旧工事(輪島市)



小松市組合は七尾市での復旧に携わる

